

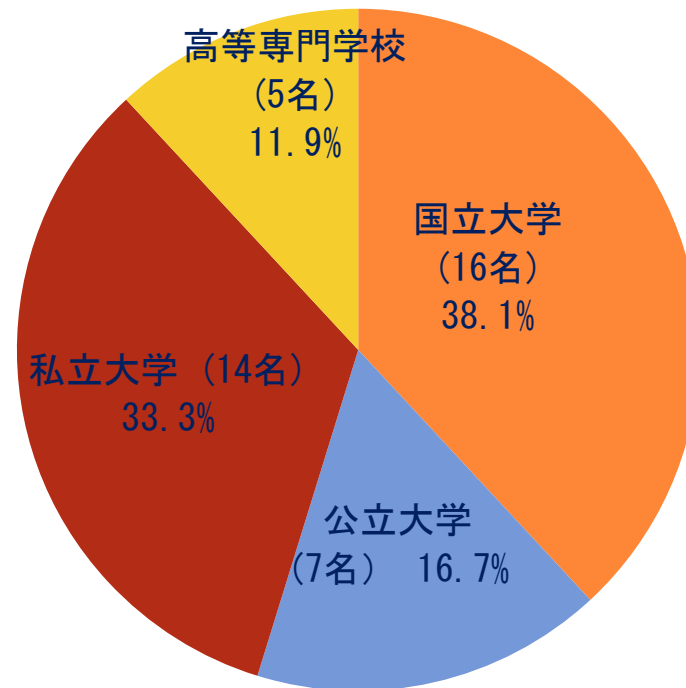


第43回中国四国大学保健管理研究集会
保健・看護分科会 アンケート結果
(平成25年8月28日~30日)

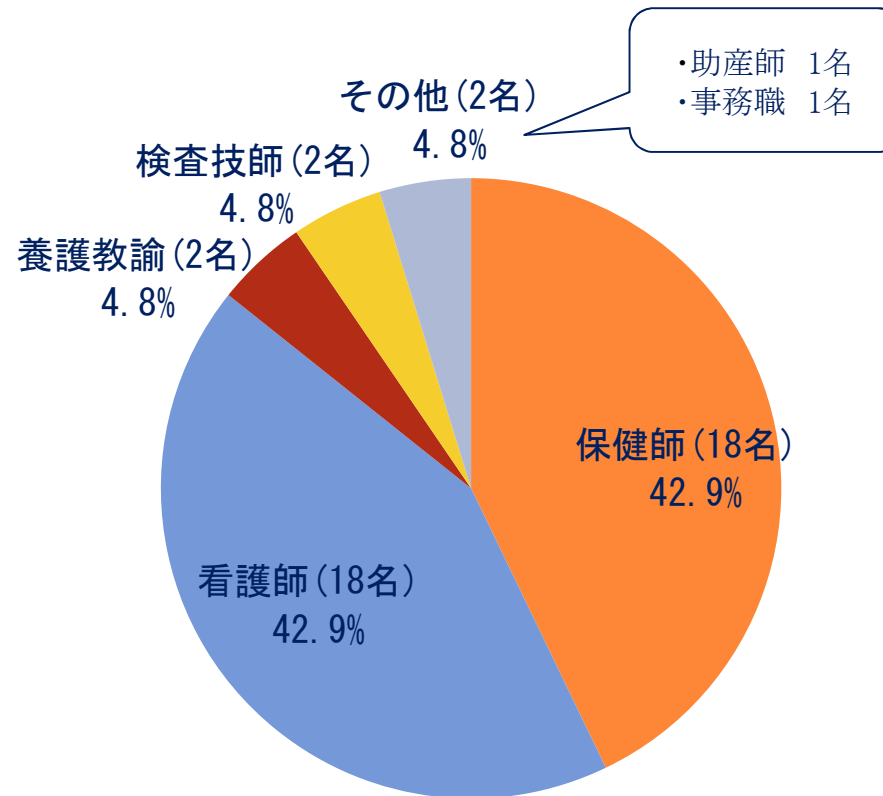
情報交換会参加者：63名(医師5名含む)
アンケート回答者：42名

ご協力ありがとうございました

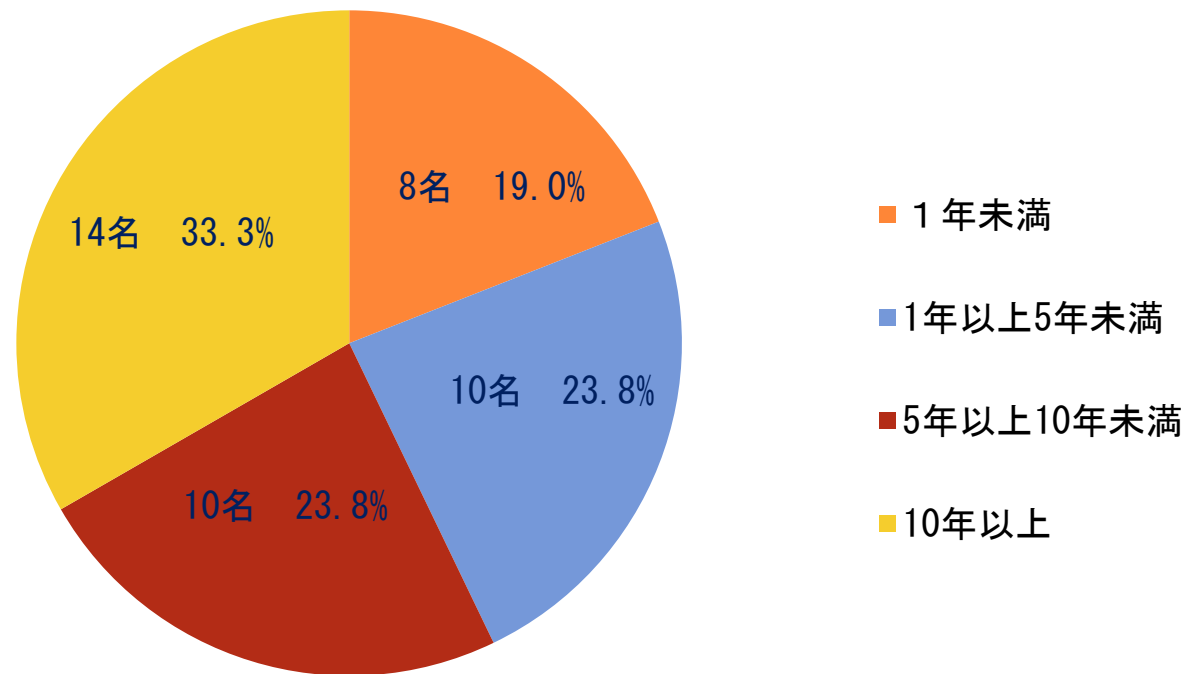
I. あなたの勤務先は？



Ⅱ. あなたの職種は？



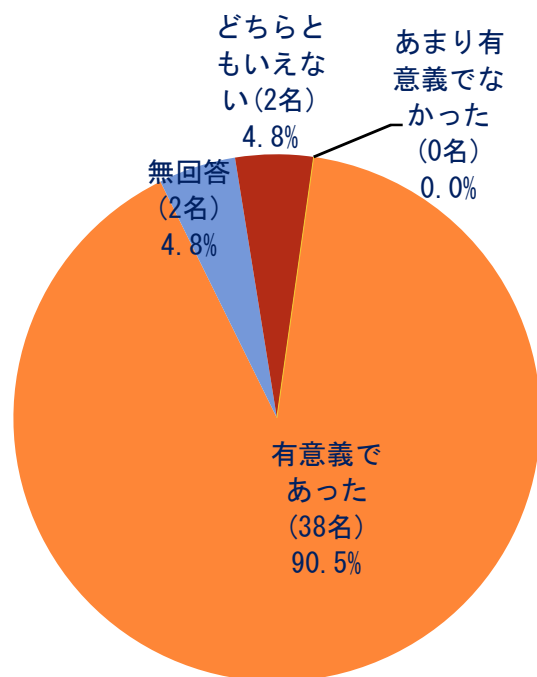
Ⅲ. 保健管理に携わった年数



IV-1. 情報交換会の感想

「行動変容論に基づいた効果的な健康支援について」
福岡大学スポーツ科学部 山口 幸生 教授

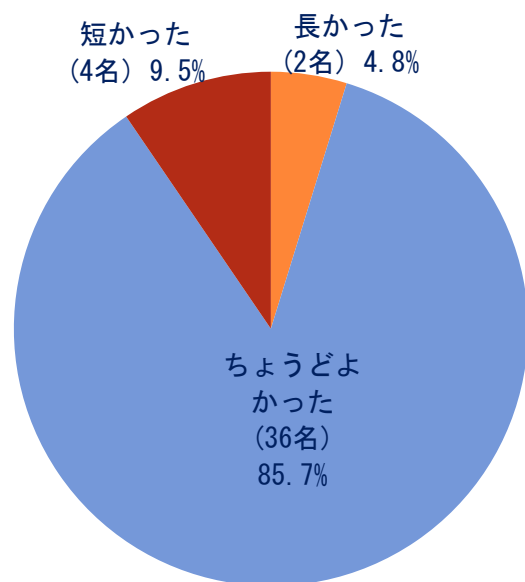
具体的な感想



- * 知識だけでなく具体的でわかりやすく、たくさんのヒントがもらえた。
- * 行動変容を促すための、「編み直し」の視点を頭に入れておくべきことを学んだ。
- * 保健指導の方法について、新しい情報・切り口が参考になった。「メディア化の重要性」という内容は新鮮だった。
- * 勉強したい分野だったので大変よかった。
- * 今自分がしている保健指導がおしつけになっていると思う。もう少し学生の心に届くような工夫をしたい。
- * 健康保健管理について参考になった・・・インパクトのある保健だより、興味をもってもらえる広報活動、人を集めるためのポイント等。
- * 大学全体にとって役に立つ講演だった。
- * 日常の保健業務で発想の転換をしていかなければと思った。

IV-2. 開催時間の設定について

開催時間: 16:00~18:00

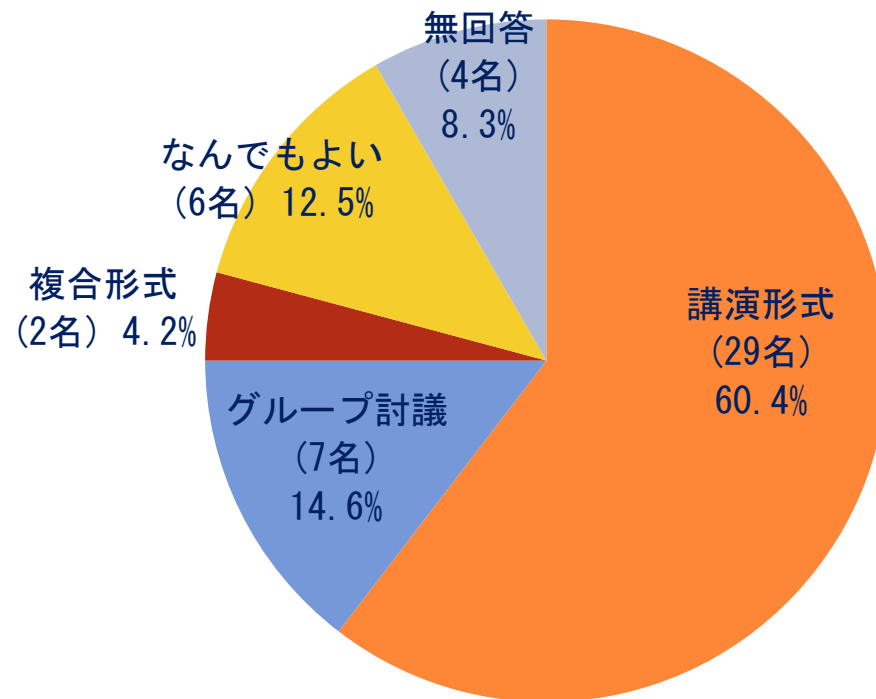


意見

- * 具体的なことなど、もっと聞きたかった。
- * マーケティングの話
・・・興味深かった。もう少し聞いてみたかった。
- * 後半が時間不足で残念だった。
- * 質疑の時間が欲しかった。

V. 平成26年度情報交換会について

① 希望形式



② 希望するテーマ・講師

- * 健康・保健指導について
- * 栄養に関すること
- * 応急処置・緊急時対応
- * 湿潤療法
- * 日頃の保健業務で困っていることについて
- * 実際の業務にすぐ活かせるテーマ
- * 保護者への対応
- * 看護職のストレスマネジメント
- * 大学内(組織内)での保健・看護セクションの位置づけ
- * メンタルでないもの



VI. 平成26年度「特別講演」「教育講演」について

— 希望するテーマ・講師 —

- * 笑いに関する内容
- * 医食同源・・・医学と文化の接点・融合
- * 古代出雲史について
- * 小泉八雲について
- * 島根大学長の専門分野の基調講演
- * まれなケースでの対応方法
 - ・・・パーソナリティ障害、性同一性障害など
- * 発達障害、精神保健について
- * 各大学の防災対策
- * 健康教育について
- * 禁煙支援
- * 保健指導について
 - ・・・津下 一代(あいち健康の森健康科学総合センター)
 - 野口 緑(尼崎市役所)



VII. ご意見・ご要望

- * 有意義な3日間を過ごすことができた。
- * 日常の中で、さらに広い視点から考えることの大切さに気付かされた。
- * メールではなく実際に会って話せる機会なので、日常困っている点や改善点、悩み等、共有しあえる場があるとよい。
- * 分科会のあり方について再考の時期にきているのでは…。
- * 働きかけに対して、反応がない学生にどのようにアプローチするのか学びたい。

